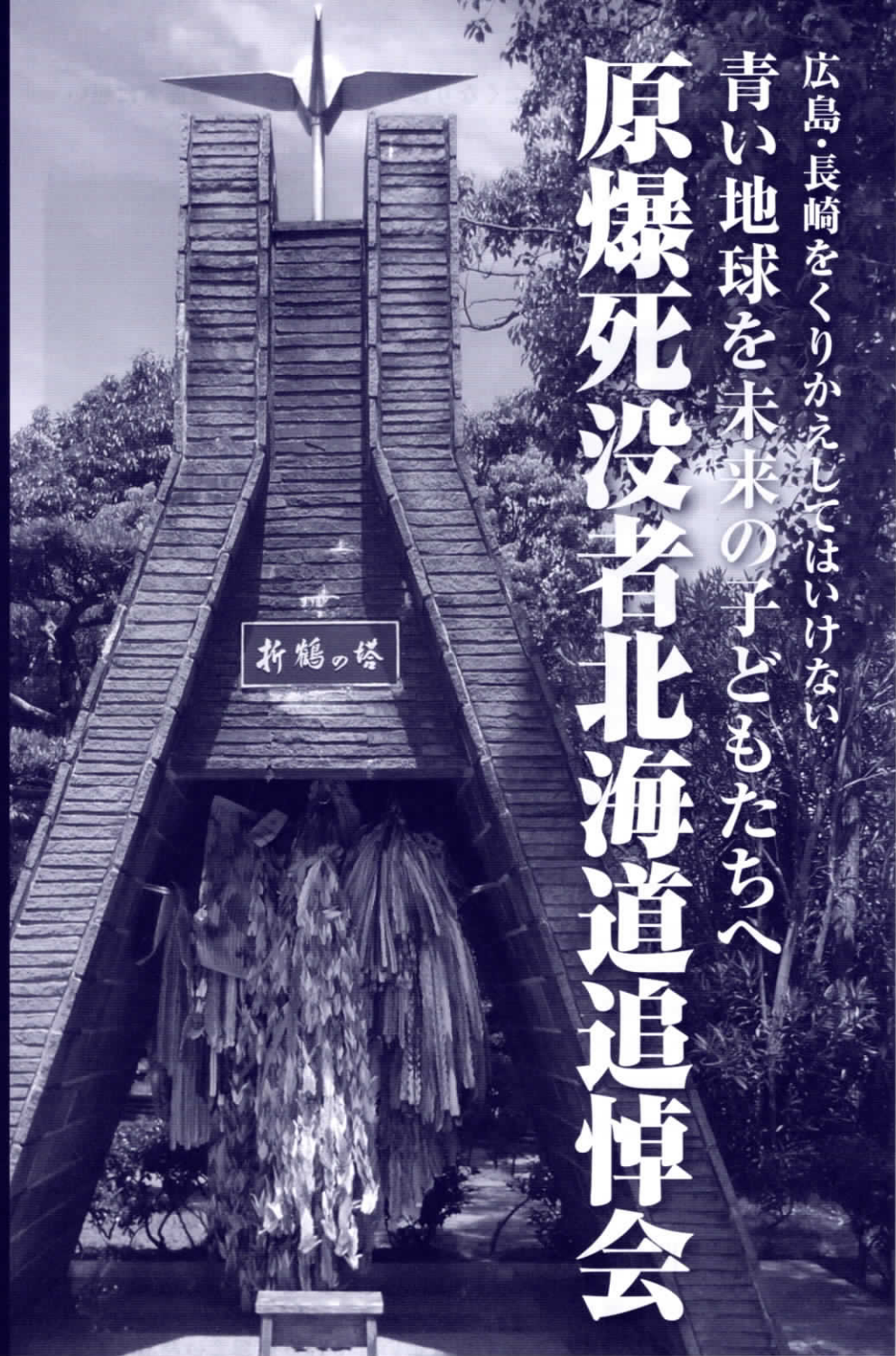


広島・長崎をくりかえしてはいけない

青い地球を未来の子どももたちへ

原爆死没者北海道追悼会



8月6日(金)

午後1時～2時30分

ホテル「ノースシティ」

2階 金柔の間

札幌市中央区南9条西1丁目

☎ 011-512-9748

— プログラム —

- 黙禱
- 語り伝えたいこと(被爆者の証言)
- 追悼のことば
- 明日への誓い
- フルート演奏
- 献花
- 合唱

新型コロナウイルス感染対策に伴い、例年より時間を短縮し、参加人数を70人に制限いたします。被爆者と家族を優先させていただくことをご了承ください。

あの日、アメリカによって、広島と長崎に投下された原子爆弾は、一瞬にして二十数万の人々を死に追いやり、放射線の被害が七十六年を経たいまなお、被爆者を苦しめ続けています。

地球上には、いまなお一万五千発近くの核兵器が存在し、核脅迫と核拡散の危険が高まっています。

核兵器を非人道兵器といわず何とこののでしょうか。地獄の劫火と放射線に命を奪われた人々に思いをはせ、この一年の間に様々な苦しみの中で亡くなられた人々を偲び、今年も原爆死没者追悼会を開催します。被爆者の声と国際的な市民運動によって、今年「核兵器禁止条約」が発効されました。その思いを受けつぎ、戦争も核兵器もない世界をつくるために語り合ひましょう。

■主催／一般社団法人 北海道被爆者協会 ■共催／「北海道追悼会」実行委員会

■お問合せ／〒003-0029 札幌市白石区平和通17丁目北6-7 北海道ノーモア・ヒバクシャ会館 ☎(011)866-9545

昨年から今年の間、お亡くなりになった道内在住の被爆者に思いを寄せて追悼します。



彼らの前に「核なき世界」を

放射線の被害が76年を経たいまなお、被爆者を苦しめています。今年1月、被爆者の声と国際的な市民運動の力によって、核兵器禁止条約が発効しました。核兵器は国際法で悪の存在となったのです。しかし、地球上には今なお1万3千発を超える核兵器が存在し、核脅迫と核拡散の危険は高まっています。

核兵器を非人道兵器と言わず何というのでしょうか。…今年も原爆死没者追悼会を開催します。戦争も核兵器もない世界をつくるために、被爆者の思いを受け継ぎ、語り合しましょう。

廣田 凱則（北海道被爆者協会会長代行）

受け継ぐ世代から

広島、長崎で被爆し、北海道に移り住み、この地で亡くなられた方に哀悼の意を表します。被爆を語り継いでくれる被爆者は核兵器廃絶のために私たちに大事なことを教えてくれます。核は人が完全にコントロールできることなんてない。コントロールしようとする人間も不完全。脅し合うのではなく、他の方法で平和を模索しましょう。

岩崎 唯（2020年参加者）

追悼会参加申込欄

氏名			
電話番号	介助の希望	有・無	
申込先：☎・FAX 011-866-9545			

■ FAXもしくは電話で申込みください。参加者数を調整させていただく場合があります。

「介助があれば参加したい」

という方へ



- ・ 駅から会場までの移動に不安がある…
- ・ トイレに不安があるので介助してほしい等

介助が必要な方でも安心して参加できるように介助スタッフを準備しています。

お気軽にご相談ください。当日の介助内容について打合せさせていただきます。

ご相談・申込み先

☎・FAX 011-866-9545



■ 中島公園駅から 徒歩3分

■ 豊水すすきの駅から 徒歩9分